

- 人口：260,250人 (+177)
男 132,578人 女 127,672人
- 世帯：101,740世帯(+154)



●発行 平塚市 ●編集 企画部広報課
〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号
電話 23-1111・35-1111 FAX 23-9467
<http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/>
●発行部数 103,000部 (毎月1日・15日発行)



博物館刊行の「漂着物図鑑」を手に、虹ヶ浜海岸で調査をする
博物館サークル「漂着物を拾う会」のみなさん

博物館の本で知ろう、平塚のまち。

刊行物総数百五十点、ページ数計一万五千ページ。
一九七六年に開館した平塚市博物館は、三十一年にわたる活動の中で、多くの刊行物を世に送り出してきました。それらには、平塚や相模川周辺地域の生物・地質・天文・歴史・民俗のあらゆる情報が詰まっています。平塚についてもっと知りたい、そんな思いがある方は、博物館の本をどうぞ、ご覧ください。

◆問い合わせ先 博物館(☎33-5111)

博物館の本で疑問スッキリ

平塚はどんな地形で、どんな生き物が住んでいて、どんな歴史があって、どんな星が見られるの？みなさんがそんな疑問を抱いたときはぜひ、博物館が刊行した本をご覧ください。答えがきっとあります。

でも、博物館の本って、少し難しそう…。そう思った方もご安心ください。博物館が刊行している本には、子ども向けの本や入門的な本から専門性の高い本まで幅広い種類があります。また、本の多くは、博物館の行事に参加した市民のみなさんと学芸員が協力して作ったものなので、市民の目線に立って、わかりやすく書かれています。

おすすめの本はあるの？

平塚をもっと身近に感じてもらうために、みなさんにおすすめする本を紹介します。次のa～eのような思いを持たれたときは、これらの本を手にとってみてはいかがでしょうか。

a. 平塚の自然を知りたい

平塚の生きもの地図・湘南花の道・ちよっと海まで・漂着物

図鑑・地学ハイクへの誘い
b. 平塚で見る星を知りたい
星空の12カ月・平塚の星空・星空博物館・火星大接近

c. 平塚の歴史を知りたい
平塚市史・平塚の遺跡・平塚考古資料50選・近世平塚への招待・市民が探る平塚空襲

d. 平塚の民俗を知りたい
平塚石仏めぐり・平塚の道祖神・平塚の石仏・平塚のお祭り

e. 子どもに平塚を学ばせたい
はくぶつかんたんけん・自然探偵野道を行く・五領ヶ台貝塚ものがたり

第8回博物館まつりで学ぶ楽しむ遊ぶ

博物館ブックフェアも開催！

博物館の行事やサークル活動の成果を紹介する「博物館まつり」を開催します。なお、会期中は、博物館がこれまでに刊行した本を展示販売する「博物館ブックフェア」も開催します。

▽日時 2月10日(土)～25日(日)、午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで、13日・19日は休館)
▽会場 博物館
▽会期中の催し物/日時
①展示室内内/毎日午前10時

本を読むには？

博物館の本は一般の書店では取り扱っておらず、博物館でのみ購入することができます(購入方法は右下欄で)。

中央図書館三階参考室にある「地域資料コーナー」には、博物館の本が百点以上置いてあり、読むことができます。本によっては市内のほかの図書館で貸し出しをしています。お探しの本がある方は、平塚市図書館ホームページで検索するか、図書館にお問い合わせください。



博物館の本を購入するには・・・

本は博物館受け付けで販売しています。また、通信販売も受け付けています。通信販売を希望する方は、希望する図書名と冊数をご記入のうえ、代金を博物館(〒254-0041浅間町12-41)へお送りください(郵便定額小為替可)。代金到着次第、郵送料着払いの書籍小包でお送りします。

本の内容やリストについては、博物館受け付けにある見本をご覧ください。ホームページ「平塚市博物館刊行物」(<http://www.hirahaku.jp/kankoubutsu/>)をご覧ください。

博物館サークル「石仏を調べる会」

(前列左から) 梶川賢二さん(桃浜町)、伊藤幸平さん(中郡二宮町百合ヶ丘)、脇長治さん(豊原町)、(後列左から) 中森勝之さん(天沼)、高橋初枝さん(根坂間)

わたしたちの会は1981年に始まり、これまでに平塚の石仏の本を20冊以上刊行しています。市内の石仏を一基ずつスケッチし、銘文などを調査し、本にまとめる作業は、長いときで3～4年にもなります。しかしその分、どの本も専門家が驚くほどの情報が詰まっていますよ。まちのいたる所にならなく建っている石仏には、それぞれに先人の思いが込められています。それをわたしたちの本を読んで感じてもらえたら、うれしいですね。



イベント・生活情報

本文中に必要事項とあるものは、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号をお書きください。

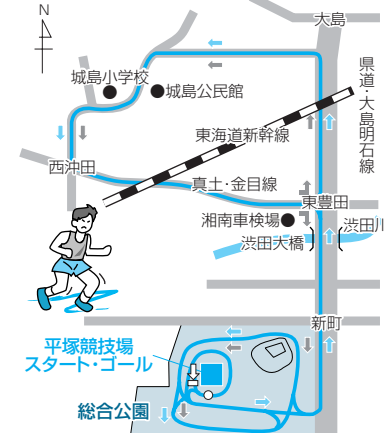
☎…問い合わせ先 ☎…申し込み方法



お知らせ

ハーフマラソンで交通規制

2月18日(日)、「第6回湘南ひらつかハーフマラソン大会」を開催します。それに伴い、マラソンコース(下図参照)とその周辺の交通を規制します。午前9時から11時まで、一部通行止めになりますので、コース周辺への車の乗り入れを控えるよう、ご協力をお願いします。



☎ スポーツ課(☎31-3060)

平塚菓子展示会

日時 2月8日(木)～13日(火)、午前10時～午後6時30分(最終日は午後1時まで)

美術館

〒254-0073 西八幡1-3-3
☎35-2111 ㊦35-2741
休館日/5、19、26日
art-muse@city.hiratsuka.kanagawa.jp

★特集展「湘南と作家・本荘勉」

会期 2月8日(木)～4月8日(日)

入場料 一般200円、学生100円

「平塚の画家・本荘勉を語る」

日時 2月11日・25日・3月4日の日曜日、午後1時30分～3時30分

会場 ミュージアムホールほか

★特集展「所蔵品による屏風絵」

会期 2月8日(木)～4月8日(日)

入場料 一般200円、学生100円

★美術館ワークショップ

「描いて彩るMYマグカップ」

日時 2月10日(土)午後1時～4時

対象 小学生、20人(先着順)

材料費 1,200円程度

「空間をとるための絵画と彫刻からのアプローチ」

日時 2月24日・3月10日・24日の土曜日、午後1時～4時30分、全3回

対象 高校生以上、20人(先着順)

材料費 2,000円程度

☎ はがき・ファクスまたはEメールに講座名・住所・氏名・電話番号・ファクス番号(メールアドレス)を記入し、美術館へ

★2月の市民アートギャラリー

7日～12日 岡村工房陶芸教室展、心創展

会場 市民プラザ

内容 菓子販売〔8日～12日〕、菓子展示〔8日～13日〕、菓子づくり実演〔10日～12日〕、和菓子教室〔10日・11日、午前11時と午後2時30分〕

☎ 商業観光課(☎35-8107)

青少年非行防止パネル展と青少年出張窓口相談

期日 ①2月1日(木)②2月6日(火)③2月9日(金)④2月13日(火)

時間 ①④午後1時30分～3時30分 ②③午前9時30分～11時30分

会場 ①旭南公民館②土屋公民館③大野公民館④横内公民館

☎ 青少年相談室(☎34-7311)

湘南ひらつかふれあいマーケット

日時 2月25日(日)午前7時～8時30分※小雨決行

会場 総合公園南駐車場

販売品 地元産の野菜、果物、花、とれたての魚、パン、湘南ひらつか名産品、日用品など

☎ 産業政策課(☎35-8101)※当日のお問い合わせは☎23-1111へ

再生家具を提供します

提供個数 50個(抽選)

展示場所 リサイクルプラザ(四之宮7-3-5、土・日曜日も開館)

展示期間 2月1日(木)～9日(金)、午前9時～午後4時(最終日は正午

まで)

公開抽選 2月9日(金)午後2時

費用 修理費程度(リサイクル協力金・平均2,000円)

申し込み 展示期間中に現品を確認し、申込用紙(1人1点限り)を提出

☎ リサイクルプラザ(☎51-5301)

相模人形芝居大会

日時 2月18日(日)正午開演

会場 厚木市文化会館小ホール

出演団体 前鳥座(平塚市)ほか

演目 「壺坂霊験記 山より谷底まで」ほか

☎ 社会教育課(☎35-8124)



募集

ひらつか男女共同参画プラン2007策定記念講演会

日時 2月22日(木)午後1時30分～3時30分

会場 教育会館

テーマ/講師 「変わりゆく社会 男性のみならず、どう生きますか?」/細谷実さん(関東学院大学教授)、「地域で職場で学校で、女性が活躍する組織をつくるには」/伊藤洋子さん(東海大学教授)

定員 200人(先着順)

※未就学児の保育を希望する方は2月9日(金)までにお申し出ください

☎ はがきまたはファクスに「プラン策定記念講演会参加希望」・必要事項・保育希望の有無(希望する方はお子さんの名前と年齢)を記入し、男女共同参画推進室(〒254-8686浅間町9-1・内線2172・㊦21-9736)へ

東海大学・神奈川大学留学生と語ろう会

日時 2月18日(日)午後1時30分～4時

会場 中央公民館小ホール

内容 留学生による日本語スピーチ、留学生との懇親会

定員 70人(先着順)

参加費 300円(お茶菓子付き)

☎ 交流親善課(☎25-2520)へ

ボランティア博覧会

日時 2月18日(日)午後1時30分～4時30分

会場 ひらつか市民活動センター

内容 市内で活動している団体の活動紹介、個別相談

参加予定団体 I T関連、環境保全、福祉、子育て、動物愛護、災害救援、国際交流などの活動をしている約20団体

定員 60人(先着順)

※会場の状況によっては当日入場もできます。お問い合わせください

☎ 電話またはファクス・Eメールに住所・氏名・電話番号を記入し、ひらつか市民活動センター(☎21-7517・㊦22-3701・㊦hira-sc@mb.scn-net.ne.jp)へ

学校囲碁指導員講習会

日時 2月17日(土)午後1時30分～4時

会場 市民センター中会議室

内容 学校囲碁指導員として必要な知識に関する講義と実技指導

対象 幼稚園・小学校・中学校などの囲碁教室で教えたことがあり、囲碁の普及と指導に熱意がある方

定員 50人(先着順)

☎ 電話または直接文化財団(☎32-2237)へ

日赤水上安全法救助員養成講習

日時 2月20日(火)～23日(金)、午前9時～午後5時、全4回

会場 平塚総合体育館温水プール

対象 18歳以上で泳げる方、30人

(先着順)

教材費 1,500円

申し込み 封書に必要事項・生年月日・性別・「水上安全法受講希望」を記入したもの、返信用封筒(80円切手貼り付け・あて先記入)を同封し、日本赤十字社神奈川県支部水上安全法係(〒231-8536横浜市中区山下町70-7)へ

☎ 生活福祉課(内線2210)

都市づくりわいわい塾

日時 2月23日(金)午後7時～9時

会場 教育会館

講師 志村直愛さん(東北芸術工科大学助教授)

定員 30人(先着順)

☎ 都市政策課(内線2429)へ

女性のためのやさしい春のモーニング囲碁教室

日時 3月8日～5月31日(5月3日は除く)の木曜日、午前9時30分～11時30分、全12回

会場 木谷實・星のプラザ(市民センター内)

講師 加藤次子さん、飯田蓉子さん(いずれもアマチュア囲碁講師)

対象 初心者の女性、18人(先着順)

参加費 5,000円(パソコン囲碁入門ソフトまたは囲碁入門書付き)

☎ 文化財団(☎32-2237)へ

高校に進学する方へ奨学金制度

支給条件 次のすべてに該当する方

①市内在住②市内の中学校を卒業し、今年高校に進学③学費の支払いが困難④学業成績と品行が良い⑤返還義務のない奨学金を受けていない

支給額 月額10,500円

申し込み 2月13日(火)までに、在学している中学校へ

☎ 学務課(☎35-8118)

平塚市防災標語

対象 市内在住・在勤・在学の方

募集部門 小学生以下の部、中学生の部、一般(高校生以上)の部

応募方法 2月28日(水)までに、応募作品(1人1点)・応募部門と必要事項を記入し、はがき・ファクスまたは直接防災課(〒254-8686浅間町9-1・市役所消防庁舎2階・㊦21-9607)へ※市ホームページからも応募できます

支給額 時給700円

☎ 2月14日(水)～27日(火)に、総

だれもが楽しめるはじめてのオペラ「椿姫」

日時 4月22日(日)午後2時30分開演

会場 市民センター

出演 工藤志州・大間知寛・松尾健市ほか

入場料 3,000円(高校生以下1,500円・全席自由)

チケット 2月3日(土)から、市民センター、山野楽器平塚ラスカ店、ヨネザワ楽器で販売

☎ 文化財団(☎32-2237)

合公園管理事務所(☎35-2233)へ

健康・福祉

老後を楽しむ「ゆめクラブ」

ゆめクラブ湘南平塚(老人クラブ)に入って、元気に活動しませんか。

対象 60歳以上の方(60歳未満の方も賛助会員として入会できます)

活動内容 ニューススポーツなどでの健康づくり、地域での奉仕活動など

☎ 福祉会館(☎36-7227)

知っていますか? 成年後見制度

成年後見制度とは、認知症高齢者や知的・精神障害者で自らの判断能力が不十分な方の財産管理や身上配慮を、家庭裁判所が選任した後見人が行う制度です。ご本人やご家族が安心して生活できるよう、どうぞ、ご活用ください。

☎ 福祉政策課(☎21-8779)

健康ウォーキング

日時 2月15日(木)午前9時30分～正午※当日の降水確率40%以上の場合、16日(金)に延期

集合 保健センター、午前9時

コース 保健センター…平塚の塚…薬師院…なでしこ公民館…高来神社…金目川東堤…保健センター(約75km)

☎ 保健センター(☎34-0311)

65歳以上の方と家族の健康教室

日時 2月22日(木)午後1時30分～3時30分

会場 ひらつかスカイプラザ

テーマ その「物忘れ」大丈夫? 家族も一緒に認知症とその予防

講師 大野史郎さん(研水会平塚病院医師)

対象 市内在住・在勤で65歳以上の方とその家族

☎ 高齢福祉課(☎21-8778)へ

保健講演会 思春期のからだと心の健康づくり

日時 2月26日(月)午後1時30分～3時

会場 太平洋中学校

テーマ/講師 「子どもたちの性感染症の現状について」/藤本喜展(平塚市民病院産婦人科医師)、「思春期のこころの問題について」/高橋雄一さん(神奈川県立こども医療センター精神科医長)

定員 80人(先着順)

☎ 電話またはファクスで保健センター(☎34-0311・㊦36-7350)へ

子育て支援関係者のための子育て支援研修会

日時 2月27日(火)午後1時30分～3時

会場 勤労会館

公民館まつり

公民館で生涯学習やサークル活動をしているみなさんが日ごろの活動成果を発表し、趣向を凝らしたいろいろなイベントを開催します。ご家族おそいのでぜひ、お出かけください。

日程/会場	
2月17日(土)・24日(土)・25日(日)・3月4日(日)	四之宮
2月18日(日)・24日(土)・25日(日)	岡崎
2月23日(金)・24日(土)・25日(日)	須賀
2月24日(土)・25日(日)	松原・花水・松が丘・南原・横内・城島・土屋・旭南
2月24日(土)・3月3日(土)・4日(日)	金田
2月25日(日)・3月3日(土)・4日(日)	大野・豊田
3月3日(土)・4日(日)	崇善・富士見・なでしこ・八幡・大原・神田・金目・吉沢・旭北
3月10日(土)・11日(日)	中原・大神

☎ 社会教育課(☎35-8123)または各公民館

おすすめ番組チェック ひらつか★eye

SCN ◆平塚市広報番組

「生きがい事業団～新たな取り組み～」

平塚市生きがい事業団は、高齢者が持っている技術と経験を社会で生かし、高齢者自身もまた、生きがいを得られるように活動しています。

従来は庭木のせん定や除草作業などの仕事を請け負ってきましたが、最近ではパソコン指導や経理事務など新しい分野の仕事も請け負っています。こうした事業団の取り組みについて紹介します。

《放送日：月・火・木・日曜日午後1時、午後6時30分ほか》

※市の広報番組のVHSテープ・DVDは図書館で貸し出しています。

☎ 広報課(☎21-8761)

二宮

Let's ぷらりんぐ あづまやまの はな 吾妻山菜の花まつり

このコーナーでは、茅ヶ崎・秦野・伊勢原・大磯・二宮のイベント情報をお届けします

吾妻山公園周辺を会場に「菜の花まつり」を開催します。富士山と相模湾が望める吾妻山で、ひと足早い春をお楽しみください。臨時駐車場には限りがありますので電車やバスでどうぞ。二宮駅北口より公園入口までは徒歩5分、山頂までは山道を20分です。

日時 2月10日(土)・11日(祝)、午前10時～午後3時

☎ 二宮町企画室(☎71-3311)

内容 講演「みんなで子育て、街育て! 赤ちゃんから高齢者までの生き生き支援」

講師 多田千尋さん(芸術教育研究所所長)

定員 100人

☎ 電話またはファクスに住所・氏名・電話番号・所属団体・参加人数・保育希望の有無を記入し、社会福祉協議会(☎33-2333・㊦33-6588)へ

献血にご協力ください

日時 2月7日(水)・10日(土)・16日(金)・22日(木)・26日(月)、午前10時～午後4時

会場 JR平塚駅北口

施設の催し

ひらつか市民プラザ ☎23-6329

2月1日～6日 湘南ひょうたん作品展

8日～13日 平塚菓子展示会

15日～19日 花巻産直フェアINひらつか

22日～27日 平塚ロータリークラブ創立50周年記念展

中央公民館市民ギャラリー ☎34-2111

2月1日～4日 平塚書道会書初展

9日～11日 新春子ども書初展

24日～25日 県下書初展

平塚競輪 ☎21-3935

2月1日～2日 豊橋競輪場外

1日～3日 平塚市営施設等改善競輪

3日～6日 四市記念場外

10日～13日 静岡記念場外

23日～25日 東西王座戦場外

市民カメラ特派員が行く!

今回は、市民カメラ特派員の相原光治さん(土屋)と杉山初江さん(西真土三丁目)が取材、編集しました。

木曜ランナーズ・2人3脚で完走



がんばってね



12チームが繰り上げでスタート(大住中)



市民カメラ特派員 相原さん



ゴール前の接戦(山城中)



力を出し切り、次はまかせた!(大住中)



花の1区、スタート(競技場)

第53回平塚市内駅伝競走大会

1月7日(日)【コース】競技場→1区総合公園1周→2区城島小→3区大住中→4区みずほ小→5区吉沢小→山城中

冬晴れの中、33チーム(地区対抗23、実業団ほか10)が参加し、午前9時にスタート。それぞれの期待を背負い、たすきを6人でつなぐ距離は、全長33.1km。抜きつ抜かれつの熱戦が展開されました。

地区対抗の部では中原が優勝。駅伝で上位をねらうためには、日々の練習や責任感のもとより、監督采配などの相乗効果で決まるといわれ、いつも多くの感動とドラマがあります。

汗と力を出し切った姿を見て、市内の多くの人たちが元気をもらったことでしょう。選手のみならずありがとうございます。

市民カメラ特派員を募集します

「市民カメラ特派員が行く!」のコーナーに掲載する写真の撮影や原稿の執筆などをする市民カメラ特派員になりませんか。



カメラをお持ちでない方にはお貸しします。ふるってご応募ください。

応募資格 市内にお住まい(18歳以上・高校生は除く)で、広報課で願する写真撮影日と編集日に参加できる方(原則として3か月に1回取材)

応募人数 6人(抽選)

願する内容 「市民カメラ特派員が行く!」に掲載する写真の撮影、原稿の執筆(100~200字程度)、編集(広報課職員がお手伝いします)

願する期間 平成19年3月から1年間

応募方法 2月16日(金)までに、はがき、ファクス、Eメールに住所・氏名・年齢・電話番号・職業(学年)を記入し、広報課市民カメラ特派員係(〒254-8686 浅間町9-1・☎21-9613・koho@city.hiratsuka.kanagawa.jp)へ

☎ 広報課(☎21-8761)

● 水彩画を始めませんか
基礎(鉛筆・デッサン)3か月・6

● ペン習字で実用文字を美しく
ボールペン、筆ペンなど/毎月第1火曜日、午前10時~正午/ひらつかスカイプラザ/6人(先着順)/月会費一千元/〆ペン習字(さがみ)の〆(32)1978

● 講演会を開催します
「テーマ」絵本・物語るようこび講師:松居直さん/2月10日(土)午後1時30分~3時30分/ひらつかスカイプラザ/150人(先着順)/参加費一千元/〆ビビ本の会の吉野(31)8800

● チャリティゴルフ大会
3月29日(木)/レイクウッドゴルフコース(東・西コース)/200人(先着順)/参加費五千元、プレー代一万八千二百円(食事込み)、東コースはカート代別途二千円/〆住所・氏名・連絡先・生年月日・希望コースを記入し、ファクスで平塚湘南口

スポーツ

● 武術太極拳のお仲間
毎月第1・3日曜日、午前11時~午後5時/富士見公民館/会費一千元(3か月分・前納)/〆はがきで〒254-0906 公所293-5 湘南太極拳同好会の本多秀樹まで(58)4766

● スクエアダンスビギナー講習
毎週土曜日、午後7時~9時/青少年会館、大原公民館/月会費一千元/〆平塚キング&

● 料理教室の会員募集
女性/毎月1回木曜日、午後1時~4時/中央公民館/6人(先着順)/月会費一千元/〆〆クロワッサンの根岸(31)3769

● 初心者向けのマジック教室
毎月第2・4土曜日、午後1時30分~3時30分/中央公民館/15人(先着順)/入会金一千元、年会費一万二千元/〆平塚奇術クラブの西田(33)2627(午後7時以降に)

● つるでかごを作ります
毎月第2火曜日、午後1時30分~3時45分/市民センター/10人(先着順)/月会費一千元(材料費別)/〆〆あけび会の高橋(22)6647(午後6時以降に)

● クイーンの染合(35)0615
女性/毎週水曜日、午前11時~正午/ひらつかアリーナ/参加費一回一千元/〆〆ミバーレの近藤(23)3986

● スポーツ体験フェスティバル
ダンス・サッカー・体操など/2歳~小学校6年生/2月開催(日時など詳しいことは問い合わせを)/ひらつかアリーナ、青少年会館ほか/〆NPO法人W.O.F.の原澤(24)5880

● お母さんとリトミック
2~3歳児とその保護者/毎月第1・3金曜日、午前10時~正午/松原公民館/月会費二千五百円/〆〆リトミックの加世田(33)3045

● ピアノを楽しみませんか
毎月第2・4木曜日の午後/市民センター/会費二万五千元(半年分)/〆〆おとなのピアノサクルの樋口(58)7443

● ハワイアン楽器を始めよう
ギター、ウクレレなど/①毎



カルチャー

● お子さんを連れて英会話に
①母親対象②小学校1~3年生対象/①毎週金曜日、午前10時~正午②毎週月・水曜日、午後4時15分~5時または午後5時10分~5時55分/四の宮ふれあいセンター/①入会時テキスト代三千元、会費一回一千元②入会時テキスト代三千元、月会費三千五百円/〆The Chat Cicoの龍崎(34)2209



写真館

ひらつか今昔



見附台グラウンドでの野球大会



義父が撮った写真で、昭和27年のものです。写真と一緒に当時の新聞も残っていたのですが、写真の裏に「平塚警察署が、青少年の健全育成のために野球大会を開催したときの入場行進」と書かれていました。

向かって右側の建物は、当時の市議会の議事堂で、現在では崇善公民館として使われていますね。

写真提供は関トモエさん(南豊田)

※「写真館・ひらつか今昔」は、平成19年3月1日号をもって終了いたします。これまでの昔の懐かしい写真を募集していましたが、みなさまからの応募も終了とさせていただきます。

☎ 広報課(☎21-8761)

